

G8ACE 局より入手した局発基板を製作

JA0DFR Mar/2006

(Multiplier for 2.4 ~ 2.6 GHz Multiplication $\times 3 \times 2 \times 2 \times 2 = 24$ 通倍)

<http://www.microwaves.dsl.pipex.com/> G8ACEホームページ

<http://www.microwaves.dsl.pipex.com/multi/multi.htm> PCB

入力周波数: 103MHz +0dBm(今回は SG で、TCXO 又は PLLOSC)

出力周波数: 2472MHz +16dBm(40mW)

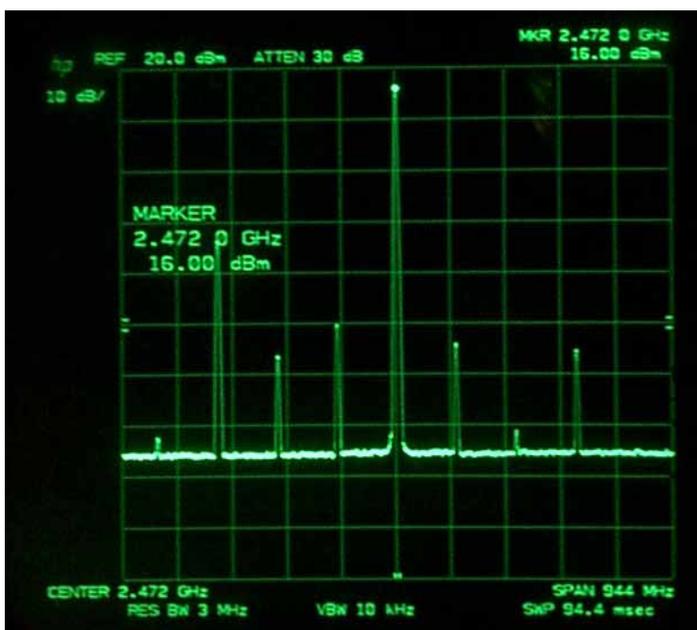
基板サイズ: 110×55mm(ガラエポ両面基板 1.6t・スルーホール加工済み)

最初の 3 通倍部を正確に取り出すと、後はピークをトリマーで合わせながら目的の周波数(2GHz)が楽に調整できました。基板上で 3 通倍部の同調コイルをパターンにしてあり、調整はすべてトリマー調整。

ケース



出力波形



スプリアス特性

